

2024年1月20日（土）

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育ユニット
令和5年度文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制の充実に関する調査研究」事業
シンポジウム

前後期制定時制高等学校に おける日本語指導

大阪府立桃谷高等学校 定時制の課程
矢野羊一郎 姜聖律

無断での使用・複製・改編・公開・頒布はご遠慮ください。
引用する場合には、必ず出典を明記してください。
（本シンポジウムの報告者・登壇者の配布資料であること）

桃谷高校定時制はどんな学校？

① 多様な生徒が学ぶ学校

めざす学校像 (学校経営計画)

安全で安心な居場所で小さな成功体験を積み重ねることで、生徒を社会参画する市民として育て、社会に送り出すセーフティーネットとしての学校をめざす。

中学は不登校でした

日本語の支援が必要

家庭が大変です

夜間中学を
卒業しています



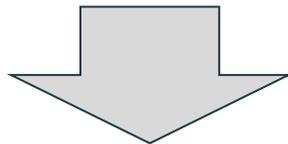
前の高校を
辞めました

生涯学習コースの授業(やさしい日本語でゆっくり進む授業)を開講している

桃谷高校定時制はどんな学校？

②別の高校を退学・転学した生徒が学ぶ学校

全校生徒	114名	中卒当年度	41人	(35%)
		中卒過年度	27人	(23%)
		編入生・転入生	48人	(41%)



前籍校での単位を引き継げるように、**完全単位制**を採用
再スタートをしやすいよう、**秋季選抜**（9月）を実施
前期(4～9月)・後期(10月～3月)での**半期単位認定制**

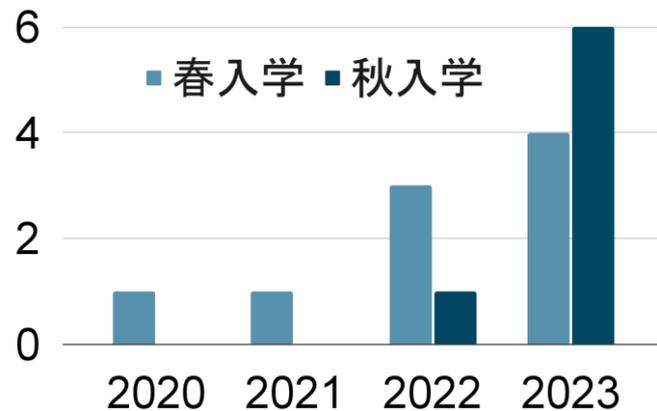
桃谷高校定時制はどんな学校？

③多くの外国にルーツを持つ生徒が学ぶ学校

41人／116人 35%

- ・ 韓国朝鮮や中国の2世、3世
- ・ 日本で生まれ育った
- ・ 10代のころに日本にやってきた

日本語指導対象者は 16人 14%



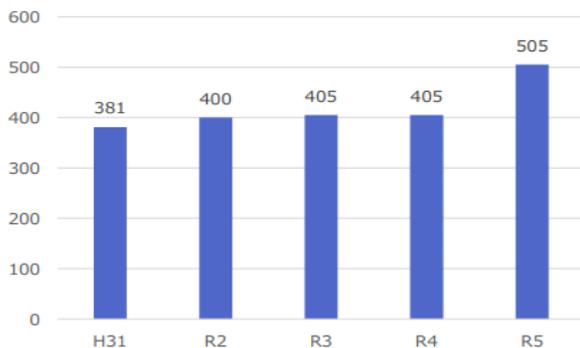
	韓国	パール	インド	フィリピン	中国	タイ	ベトナム	台湾	シリア	合計
外国籍・ルーツ合計	16	7	4	4	4	2	2	1	1	41
日本語指導対象	0	7	4	1	0	1	1	1	1	16

大阪府立学校の 日本語指導が必要な生徒の受入れ状況

日本語指導が必要な生徒の受入れ枠を
設定している学校が8校ある。(計112名募集)

日本語指導が必要な生徒数は年々増加し、
在籍学校数は**40校**
母語の数は約**20言語**

少数散在化が進む。



引用：第46回大阪府学校教育審議会資料

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/5185/00456875/230713_46gakukyoushin_shiryoy2.pdf

特別な教育課程の実施状況

①完全単位制の履修登録

	月	火	水	木	金
1限 17:30~18:15	日本語 指導a	日本語 指導b	HR 総合	体育a	基礎 国語
2限 18:20~19:05					
休憩					
3限 19:20~20:05	基礎 国語	体育a	日本語 指導b	日本語 指導a	日本語 指導e
4限 20:10~20:55					

・前期（4月～9月）と後期（10月～3月）で別の時間割 年間19単位（併修29単位）

令和5(2023)年度 定時制(夜間) 開講科目 (予定)

I. 前期科目		月-1・2	木-3・4	火-1・2	水-3・4	木-1・2	火-3・4	金-1・2	月-3・4	金-3	金-4
曜日・時間 群	A		B		C		D		E		
	国語総合b※③		言語文化 (国語総合b)		地理総合※②		現代の国語②(1)(-) (国語総合a)		地理総合a②(2) (地理Aa)		
	国語表現a		歴史総合①(1)(-) (世界史A・日本史A)		(学) 国際理解・アジア研究④		(学) 基礎国語①①		数学I b※③		
	地理総合(-) (地理A)		日本史A※③ (新カリ×)		数学II a		公共 (現代社会)		体育1※①		
	数学I a②(1)(-)		(学) 基礎数学※①		体育a男・女①(1)(-)		日本史Ba (新カリ×)		体育2※②		
	保健b	体育h男・女	体育c男・女②(2)(-)		生物基礎●②		数学I a※②		(学) 英語演習 a		
	(学) 基礎英語①		体育e男・女		情報I (-) (社会と情報)		(学) 教養数学		(学) 旅行で使う韓国朝鮮語a		
	(学) 基礎英語※①		体育g男・女		書道I ①(2)		物理基礎		家庭基礎a①(1)(-)		
	化学基礎(2)		英コミュI a※②		美術I ③		体育e※③		(学) 実用書a④		
	情報I ※②		英語会話※④ (新カリ×)		(学) 音楽演習		体育f※④				
	(学) 応用韓国朝鮮語		科学と人間生活		(学) 社会生活		英コミュI a(2)(-) (コミュ英I a)				
	生活と福祉④		(学) 情報処理演習				(学) 韓朝コミュI a(2)(-) (コミュ韓朝I a)		併修1	併修2	
							保育基礎 (子どもの発達と保育)		(併) (学) 国語演習④(-)	(併) 文学国語④ (現代文B)	
									(併) 世界史探究④ (世界史B)	(併) 地理B④ (新カリ×)	
									(併) 数学B②	(併) 生物基礎②(-)	

特別な教育課程の実施状況

②卒業までの流れ



さまざまなタイプの生徒の卒業までのイメージ

	一般コース ＜3年卒業＞	一般コース ＜4年卒業＞	生涯学習コース	日本語支援が 必要な生徒
1年次	一般の必履	一般の必履	生涯学習の必履	日本語＋生涯学習
2年次	必履＋併修	一般の必履	生涯学習の必履	日本語＋生涯学習
3年次	自由選択＋併修	自由選択	生涯学習の必履	生涯学習の必履
4年次		自由選択	自由選択	自由選択

特別な教育課程の実施状況

③「日本語指導」の授業

すべて非常勤講師

(日本語支援の必要な生徒へ追加配当)

1年で21単位分開講

	入門	初級	中級	上級
目標JLPT	なし	N5~4	N4~3	N3~2
年間 単位数	(秋入学) 3単位	9単位	6単位	4単位
生徒数	1名	4名	8名	3名

	A (2単位)	B (2単位)	C (2単位)	D (2単位)	E (1単位)
前期	日本語指導 a 初級 4名	日本語指導 b 初級 4名	日本語指導 c 中級 3名	日本語指導 d 上級 2名	日本語指導 e 初級 4名
					日本語指導 f 中級 4名
後期	日本語指導 g 初中 7名	日本語指導 h 入初 5名		日本語指導 i 上級 3名	日本語指導 j 中級 8名
	日本語指導 k 入門 1名	日本語指導 l 中級 5名(秋入学)			

特別な教育課程の実施状況

③「日本語指導」の授業

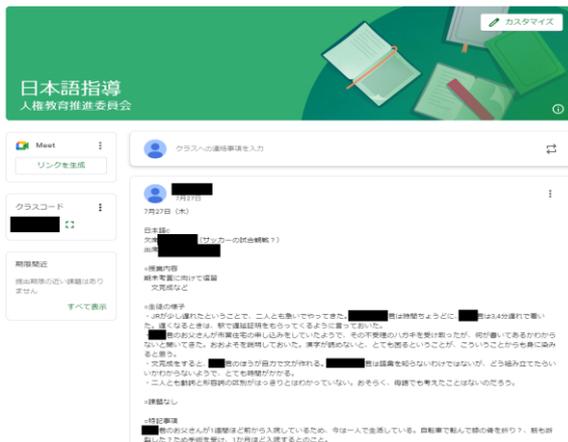


21単位分の授業を4人の非常勤講師が教えている
→ 内容のすみわけ と 情報共有(Googleclassroom)

主な内容

- 初級：【漢字】 にほんごチャレンジかんじN5
【文法】 PRACTICAL JAPANESE
【語彙】 NEJ vol.1 を使って口頭練習
【日常会話】 つなぐにほんごを使って口頭練習
- 中級：【漢字】 KANJI Look&Learn
【文法】 Try! N4
- 上級：【漢字】 日本語総まとめN3漢字
【文法】 ポイント&プラクティス文法N3
【語彙】 ポイント&プラクティス文字語彙N3
【読解】 ポイント&プラクティス読解N3

半期ごとに生徒ごとの4技能能力をまとめ、記録している



特別な教育課程の実施状況

④「日本語指導」の課題



- ・ 桃谷高校定時制は「日本語指導が必要な生徒の受入れ枠」校ではないため、**日本語指導の授業を持つ常勤教員がない**。
- ・ 本校の課題は多岐にわたるため、**日本語支援への余裕がない**。
- ・ **日本に来て1年未満**の生徒が増加している。
- ・ 定期券の購入など、**生活面で支援**することが多い。
- ・ 入学時の聞き取りで在留資格を把握しているが、「**家族滞在**」の生徒が多い。進路等のキャリア教育が充分に行えていない。
- ・ 生徒は仕事で多忙なため、日本語**学習時間が充分に取れない**。
- ・ 「**日本語学校**」化しないよう、各教科の学びを強化する必要がある。

特別な教育課程の実施状況

⑤「日本語指導」の将来への展望

- もっと、授業やクラブで一般コースの生徒と
つながる機会をつくりたい！
- 上級生や卒業生が、入学したての生徒を助けたり、
自分の経験を話す機会をつくりたい！
- 日本語支援が必要な生徒に対しての「**生徒支援会議**」を開きたい！
（生活背景や日本語の状況などを担任や授業担当者が話し合う）
- 学校生活において困ることを**わかりやすく**したい！
（配布物や行事予定などの連絡）

